

# 「議会まちカフェ」で

# お聴きした意見への回答

総務事業常任委員会

## 【投票しやすく】

○選挙に行きたくても行けない高齢者などが政治参加できる仕組みが必要である。

### 《町の現状》

投票所や期日前投票所への移動が困難な有権者で、一定の要件を満たす方の福祉サービス支援を行っている。

＝委員会の意見＝

高齢者などの政治参加への支援に、投票しやすい環境整備をさらに求めていきます。

## 【移動しやすい交通網】

○住み続けるには、交通アクセスの充実・整備が必要。

### 《町の現状》

町が運行するコミュニティ交通については、精華くるりんバスに加え、令和6年10月から、北部地域などでデマンド交通（予約型乗合バス）を導入した。これにより町内の公共交通のバス停及び乗降ポイントの住居カバー率（半径300m）は97%となった。

＝委員会の意見＝

新たなデマンド交通など検証し、引き続き交通アクセスの充実を求めていきます。

## 【にぎやかな駅前に】

○駅前が寂しいので、駅前の活性化を。

祝園駅前にもっと食事ができる場所をつくる。

### 《町の現状》

各鉄道駅の周辺、祝園駅西口周辺には、更なる賑わいが必要であると認識している。賑わいを生み出すために必要となる人流づくりと、民間投資の活発化に向けて、引き続き研究を続けていく。精華町商工会などと連携し

た、町内での開業支援などにも引き続き取り組んでいく。

＝委員会の意見＝

駅前周辺の賑わい創出や、地域経済の活性化、雇用促進に取り組んでいる先進地などをさらに調査・研究をしていきます。

## 【働ける場所を】

○町で働ける場をつくり、昼間人口を増やす。

### 《町の現状》

令和5年度末時点で47社が立地操業している。雇用促進は①成長支援事業補助金を周知し、事業者へ雇用の促進②若い世代が地元企業へ就職するきっかけづくりにオープンラボ開催や、町内企業・施設紹介ガイドブックの中学生配布③ハローワークなどと連携して、町内企業の合同就職イベントを定期的に行っている。

＝委員会の意見＝

企業誘致や地元雇用・定着の対策を促進するように求めていきます。

## 【魅力ある特産品】

○精華町の特産品をもっとつくれたら魅力あるまちになる。

### 《町の現状》

特産品の品質向上、経営規模や販路拡大、付加価値の向上に取り組む事業、農産物や地域資源等を活用して町の魅力を高める商品開発に対して、財源的な支援を行っている。

＝委員会の意見＝

委員会のテーマとして、農業の活性化、地産地消について調査研究し、町へ提言する予定です。

民生教育常任委員会

## 常時楽しめる場所づくり

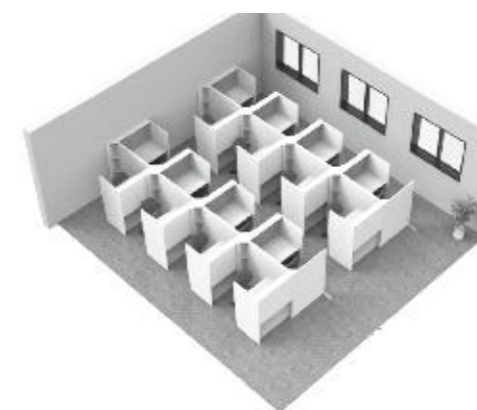
○若者が楽しめる音楽フェスタやダンスバトルができるホールをつくることは。

○現時点では難しいですが、若者を含む子どもたちの居場所や趣味などを生かせる活動場所の設置については、委員会としても必要と考え、研究・調査などを踏まえ協議しています。（昨年10月、町へ提言書を提出しました。）



○子どもたちの学習権の保障のため、小中学生の自習スペースを図書館以外にもつくることは。

○子どもの居場所として自習スペースのことも踏まえ図書館以外にも設置は必要と考えています。（昨年10月、町へ提言書を提出しました。）



○障がいのある方が安心して暮らせるグループホームをつくることは。

○障害者差別解消法の理念から障がいの有無にかかわらず生活できる「共生社会」（インクルーシブな社会）の実現に向けて今後も調査・研究の対象として考えていきます。



## 精華町の歴史を伝承する

○「藪の渡し」の再生、保存。菱田地域で長らく利用されていた「藪の渡し」などの歴史的な文化の再生（史跡表示など）をして、町おこしにつなげることは。

○町おこしや活気あるまちづくりは大切です。貴重な意見として担当課（生涯学習課）にお伝えしました。

○精華町の歴史を再評価することは。

○小学校で精華町の特色や歴史を学ぶために、独自の冊子も作っています。再評価することと共に、この冊子をホームページに掲載して多くの方にも見てもらえるなどの広報も必要と考えます。

